

子どもたちへの 温かい声かけから



～川崎市外国人児童生徒
教育支援の考え方～

川崎市総合教育センター

☆活用できるWebページ紹介

① 川崎市国際交流協会

<http://www.kian.or.jp/>
外国人生徒への補習教室
日本語講座・外国人のための相談窓口

② 川崎市日本語連絡会

<http://kawasaki-nihongo.web.infoseek.co.jp/index2.htm>
社会人・保護者のための識字・日本語教室
ボランティアグループを紹介

③ 多文化共生教育ネットワークかながわ

<http://www15.plala.or.jp/tabunka/index.htm>
11言語で神奈川県公立高校の入試情報についての説明

④ 厚木市教育研究所 あつぎまなびネット

<http://www.edu.city.atsugi.kanagawa.jp/>
ここから始まる 学校生活
外国人児童生徒・保護者のための11言語の対訳集
(ワードファイルのため、各学校に合わせて作成も可能)

⑤ 文部科学省 JSLプログラム

<http://www.mext.go.jp/>の文部科学省のホームページ上でJSLを検索して下さい。
学校教育におけるJSL(第2言語としての日本語)カリキュラムの開発についての説明

☆各学校へ配布している冊子

- ① 外国人教育推進資料Q&A とともに生きる
- ② 海外帰国・外国人児童生徒教育指導の手引
- ③ 海外帰国・外国籍児童生徒数調査報告

学校で確認しておきましょう

◎学校と保護者がよい関係をつくり、子どもたちもよい学校生活をスタートするためには、編入時の面接や担任との話し合いで、次のことを確認することが大切です。

- 1) 教育歴・家族構成・言語・本名・保護者の日本語力などについて聞きます。
センターからの教育相談カードをもとに確かめます。
- 2) 将来について
滞在予定や今後の教育、特に中学では進路や進学について本人と保護者の考え方を聞きます。
- 3) 安全・健康について
アレルギーや宗教上食べられないもの、予防接種を受けているか、安全に登下校できるかなどについても確かめます。
- 4) 日本の学校について
アルバムなどをみせて、学校の1年間を説明します。
- 5) 給食費・教材費などについて
学校でかかる費用については、具体的に説明します。

◎日本語指導等協力者が派遣される時に、総合教育センターより「たのしいがっこう」学校用語集、小学校算数、家庭への連絡対訳集を送ります。担任と協力者が共有して活用してください。